

平成 29 年 2 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社ユニバーサル園芸社
 代表者名 代表取締役社長 森坂 拓実
 (JASDAQコード: 6061)
 問合せ先 取締役管理本部長 安部 豪
 (TEL. 072-649-2266)

平成 29 年 6 月期第 2 四半期連結累計期間の
 業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 8 月 12 日公表の平成 29 年 6 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 28 年 7 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日）の業績予想値と本日公表の実績値との差異に関しまして、下記の通りお知らせいたします。

なお、通期の業績予想及び配当予想につきましては、変更ございません。

記

1. 平成 29 年 6 月期 第 2 四半期連結累計期間連結業績予想との差異（平成 28 年 7 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	3,484	413	431	287	59 円 85 銭
実 績 値 (B)	3,339	273	383	263	54 円 92 銭
増 減 額 (B-A)	145	△140	△47	△23	
増 減 率 (%)	△4.2	△33.9	△11.0	△8.2	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 6 月期第 2 四半期)	2,843	409	427	279	58 円 18 銭

平成 29 年 1 月 1 日付で、普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1 株当たり四半期純利益を算定しております。

2. 業績予想値と実績値の差異の理由

（営業利益）

当社グループの基幹事業であるグリーン事業において、第 2 四半期連結累計期間の前回発表の業績予想に比べて利益額は大きく減少しておりますが、連結子会社のローリング・グリーンズ社の事業譲受によるシステム費用や間接部門費の増加等の M&A の一時的な取得関連費用が大きな要因となります。そのため、営業利益において業績予想値と実績値との差異が発生いたしました。

（経常利益、及び親会社株主に帰属する四半期純利益）

営業利益における業績予想値と実績値との差異発生に伴い、経常利益、及び親会社株主に帰属する四半期純利益において、業績予想値と実績値との差異が発生いたしました。

なお、第 3 四半期連結会計期間に連結子会社のローリング・グリーンズ社のクリスマス関連売上が大きく計上され、利益額は改善すること等から、平成 28 年 8 月 12 日に発表した通期の連結業績予想は変更しておりません。

以上